

# 令和5年度学校評価アンケート結果について

都立立川高等学校定時制課程  
学校運営連絡協議会評価委員会

〔はじめに〕

立川高等学校定時制課程の学校評価は、経年変化を確認するため、平成10年度より質問項目を変えずに実施している。

平成26年度より、生徒の体罰と暴力に関する質問項目が全都立高校での実施が義務付けられた。

平成30年度より、保護者と教職員の質問事項に「教職員のライフ・ワーク・バランス」の取り組みに関する内容についての質問が義務づけられた為、質問項目は16項目となっている。

令和4年度より、統合型学習支援サービス（Microsoft Office 365）活用した学校評価アンケート方法に変更とした。集計作業も『office365』を活用して業務の効率化を図った。

第一に、教員や生徒にはteamsにformsで作成したQRコードよりアンケートを実施した。

第二に、保護者には、アンケート案内にQRコードの画像を張り付けたものを配布し、回答を得た。

今年度の回答率は、	一昨年	昨年	今年	前年比	
生徒	92.8%	⇒ 76.3%	⇒ 78.1%	+1.8%	
保護者	38.8%	⇒ 30.0%	⇒ 21.9%	-8.1%	
教職員	100%	⇒ 100%	⇒ 100%	±0%	であった。

昨年度比で生徒の回答率はほぼ変わらなかった。生徒及び保護者アンケートの回答率の向上を図るため、回答時間の目安（1～2分程度）をアンケートに記載したが、保護者の回答率は減少しており、3分の1にも届いていないことから更に回答・回収方法を改善する必要がある。一方、teamsを活用した「立定生活の魅力」や「自由意見」は昨年度から項目を精選しており、更に意見しやすい環境が構築できた。保護者をはじめ全体の回答率を上げていくためには、新たな工夫を要する。来年度は、保護者との連携をより深め、数値の上昇を目指していく。

<参考>

回答者数/生徒（教員）数…生徒アンケート121/155、保護者アンケート34/155、教員アンケート13/13  
平均回答時間…生徒アンケート1分42秒、保護者アンケート3分54秒、教員アンケート5分37秒

## 1 生徒アンケート

(1) 過去との比較

①肯定の割合の高い項目は、	一昨年	昨年	今年	前年比
(7) 生徒の悩みや困りごとの相談対応	80%	⇒ 82%	⇒ 88%	+5%
(5) 疑問や質問に的確に対応	82%	⇒ 81%	⇒ 88%	+7%
(4) 授業は分かりやすい	75%	⇒ 81%	⇒ 87%	+6%
(15) 体罰や暴力をなくす	87%	⇒ 81%	⇒ 85%	+4%
②他に比べて肯定の割合が減った項目は、				
(10) 学校行事は楽しく充実している。	76%	⇒ 77.9%	⇒ 77.7%	-0.2%

15項目中14項目について肯定の割合が増加した。1項目で肯定の割合が減少した。

10%以上、肯定の割合が増加し項目は、(1)「高校生活は自分の将来にとって有益」、(2)「自分の力を伸ばすことができる学校」、(3)「他の学校にはない特色がある」の3項目となった。

## 2 保護者アンケート

(1) 過去との比較

①肯定の割合の高い項目は、	一昨年	昨年	今年	前年比
(1) 学校生活は将来にとって有益	94%	⇒ 90%	⇒ 91%	+1%
(4) 分かりやすい授業に努めている	86%	⇒ 85%	⇒ 88%	+3%
(5) 学習上の疑問や質問に的確に対応	91%	⇒ 83%	⇒ 88%	+5%

	一昨年	昨年	今年	前年比
②他に比べて肯定の割合が減った項目は、				
(15) 体罰や暴力を無くす取組が積極的	90%	96%	82%	-6%
(14) 施設・設備はよく整備されている	86%	88%	77%	-11%
(13) 健康や安全に関する指導	86%	88%	85%	-3%

16項目中13項目について肯定の割合が増加した。3項目で肯定の割合が減少した。

肯定の割合が増加したものの、70%未満の項目は(11)生徒会活動が活発62%、(12)部活動が活発62%、(16)教職員の「ライフ・ワークバランス推進プラン」の認知度62%となった。

### 3 教職員アンケート

#### (1) 過去との比較

①肯定の割合の高い項目は、	一昨年	昨年	今年	前年比
(4) 分かりやすい授業の工夫をしている	93%	93%	100%	+7%
(5) 学習上の疑問や質問に的確に対応	93%	93%	100%	+7%
(6) 生徒指導で家庭と連携を保っている	93%	100%	100%	±0%
(7) 生徒の抱える様々な課題に適切に対応	93%	93%	100%	+7%
(9) 進路相談機能の充実	93%	100%	92%	-8%
(13) 健康や安全に関する指導	79%	86%	92%	+6%
②他に比べて肯定の割合が減った(低い)項目	一昨年	昨年	今年	前年比
(3) 他校にはない特色がある	93%	93%	46%	-47%
(10) 学校行事は自主性や人間性育成上有益	86%	86%	62%	-24%
(11) 生徒会活動が活発	64%	57%	31%	-26%
(12) 部活動活動は充実している。	86%	50%	46%	-4%
(14) 施設・設備の整備	64%	43%	31%	-12%
(16) ライフ・ワーク・バランスの実現	71%	50%	39%	-11%

16項目中9項目について肯定の割合が減少した。1項目で横ばい、6項目で肯定の割合が微増した。

#### (2) 成果と課題

- ①前年度から肯定的な意見が増加した項目の割合は、生徒アンケートが**93%**、保護者アンケートが**81%**にも及んだ。しかも、生徒アンケートにおいて、項目(1)～(5)、(7)～(9)、(13)、(14)の**14**項目は肯定的な意見の割合が過去10年間で**最高**であった。さらに、保護者アンケートにおいて、項目(6)及び割合が低めながら(16)についても肯定的な意見の割合が過去10年間で**最高**であった。これらの結果は、**教員の地道な努力の賜物**であり、**大きな成果**である。
- ②教員アンケートにおいて、項目(3)、(10)～(12)、(14)～(16)が肯定的な意見の割合が過去10年間で**最低**であった。特に、肯定的な意見の割合が50%未満の(3)、(11)、(12)、(16)の項目においては、原因を明らかにし、重点的に改善を図っていく。また、項目(14)、(15)は保護者アンケートにおいても肯定的な意見の割合が高めではあるが過去10年間で**最低**であり、改善を要する。
- ③項目(3)、(11)、(14)において、生徒と教員のアンケート結果に30%以上の差がある。こちらにおいても原因を明らかにし、重点的に改善を図っていく。

【肯定的な意見の割合】※赤文字・・・過去10年で**最高値**、青文字・・・過去10年で**最低値**

アンケート	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
生徒	82%	79%	83%	87%	88%	79%	88%	82%	83%	78%	64%	74%	83%	83%	85%	
保護者	91%	82%	74%	88%	88%	82%	85%	71%	74%	85%	62%	62%	85%	76%	82%	62%
教員	85%	77%	46%	100%	100%	100%	100%	85%	92%	62%	31%	46%	92%	31%	85%	38%

(1)立高生活は生徒にとって有益(2)立高生活は充実(3)立高は他校にはない特色がある(4)分かりやすい授業(5)教員は疑問や質問に的確に対応(6)家庭との連携(7)気軽に相談でき、対応する(8)進路についての情報提供(9)一人一人を大切にされた進路相談の充実(10)学校行事は生徒にとって有益(11)生徒会活動が活発(12)部活動の充実(13)適切な安全に関する指導(14)施設・設備の充実(15)体罰や暴力をなくす取組(16)ライフ・ワークバランスの推進